

1 分科会の審査方法の見直しに係るたたき台案(同時開催案)に対する意見等

No	見直す項目・対象等		たたき台案に対する意見等						
			自民党	公明党	民主党	共産党	未来創造ちば		
1	財政局審査以外の分科会審査 日数	同時開催	メリット	会期が短縮できる。 議会運営上の不都合な事項を考慮し、できることを実施し、議会改革を一步でも前進させる。	日数を短縮できる			会期が短縮できる。	
			デメリット		審査内容を確認したい分科会の傍聴ができない。	議員、市民の傍聴の機会が限られる。 審査に参加できる対象が現状よりも狭められる。	開かれた分科会にならない。	少数会派が所管以外の審査状況を知ることができず、予算、決算審査の全体的な判断が現状より難しくなる。 議員、市民が複数の分科会の傍聴ができない。	
2	委員の差し替え の考え方	財政局審査での委員の差し替え	差し替えを認める	メリット	歳入に関して他の分科会委員が関わられる。	委員について柔軟な対応が可能となる。	多くの議員が参加する機会を得ることができる。	急病時に交代できる。	歳入に関して他の分科会委員が関わられる。
			デメリット	特定の人ばかり出席する可能性がある。	特別チームのようなあり方になってしまう 危惧がある。			特定の人ばかり出席する可能性がある。	
	財政局審査以外の分科会での委員の差し替え	差し替えを認めない	メリット	同時開催では差し替えはできないことから、委員が専従せざるを得ず専門性が担保される。	審査に対し責任をもって対応する。 審査に参加しない議員が出ない。			同時開催では差し替えはできないことから、委員が専従せざるを得ず専門性が担保される。審査に参加しない議員が出ない。	
		デメリット	病気等のやむをえない事情であっても委員の差し替えが認められず、会派の意見を述べるできない。		病気、事故等のやむをえない事情があっても審査メンバーを確保できない。				
3	委員外議員の 発言の考え方	委員外議員の 発言	財政局審査に際し ・出席している会派は認めない ・出席していない会派は1人認める	メリット		各会派の意見を出す機会が確保される。		本来は構成人数を増やして財政局審査を行う。	
			デメリット						
	委員外議員の 発言時間	委員外議員の 発言時間は答弁 弁込で10分	メリット		各会派の意見を出す機会が確保される。				
			デメリット						

2 各会派の分科会の審査方法の見直し案

No	項目	自民党	公明党	民主党	共産党	未来創造ちば
1	希望する分科会審査方法	たたき台案	財政局以外の分科会を2つに分ける案	財政局以外の分科会を2つに分ける案	財政局以外の分科会を2つに分ける案	財政局以外の分科会を2つに分ける案
	理由				本来は1日1分科会が望ましいので、分科会をずらして開催する。	①議員、市民が複数の分科会の傍聴ができる。 ②同日開催では、少数会派が他の分科会の予算・決算の知りたいと思う審査内容・状況を知ることができず、少数会派にとっては現状より後退することから分科会を2分割し開催する。 ③少数会派の委員外議員発言を認めないかわりに、文書質問を認め議事録に載せる。